

(3) 住民集会の実施結果

(3) 住民集会の実施結果

基本設計調査時

No.	学校名	調査日時	頁
K-3	Uzuri	2001/4/30	2
K-5	Mabibo	2001/5/2	3
K-7	Mwananyamala B.....	2001/5/3	4
I-4	Tabata	2001/5/4	5
I-5	Ukonga.....	2001/5/7	6
I-2	Boma	2001/5/8	7
T-6	Rangi Tatu.....	2001/5/9	8
T-1	Azimio & T-2 Sokoine	2001/5/10.....	9
T-3	Mbagala	2001/5/11	11

基本設計概要説明時

No.	学校名	調査日時	頁
I-5	Ukonga.....	2001/8/17.....	12
I-4	Tabata	2001/8/17.....	13
T-3	Mbagala	2001/8/21.....	14

① 基本設計調査における住民集会及び生徒インタビュー調査結果概要

学校名	UZURI Primary School	ID	K-3	WARD	MANZESE	Municipality	KINONDONI		
住民集会結果概要(基本設計調査時)									
開催日	2001年4月30日		参加者	計 30名 (生徒の親=15名、校長・教師=6名、学校運営委員会=2名、地域住民7名)					
Problem Ranking				代表的な意見					
非常に問題あり ↑ ↓ 問題なし	教室が過密である	教室が暗い	生徒の親: ●これまで教室建設のみでフェンスは建ててこなかった。 ●教室とフェンス(塀)では教室を優先すべき。 ●学費が高すぎる。 学校運営委員会: ●教室が無くてフェンスがあっても意味が無い。お金が無いので、教室を優先する。 ●25-50%の親しか学費を払えないという現状は問題である。親やコミュニティが未成熟なところでは、政府が提供すべきところであるが、逆に親側に「教育は無償」との考え方が根強く、「払いたくない(unwillingness to pay)」場合や、維持管理を行わないケースがある。 ●(新たな教室が建設された場合における維持管理の可否に関して)新しい教室ができれば、それを大事にしようという考えが生まれてくる。(★1参照) ●(何かがないと貢献する気にはならないのではないかと、との当方からの問いに対し)親を意識化し、払わせるようにすることが重要である。	校長・教師: ●来年度新入学者の増加に伴い、机(椅子)が不足することが予想される。 ●生徒が授業時間内に抜け出さないようにフェンスが必要。 ●コミュニティ内に泥棒がいるのでフェンスが必要。(★2参照)					
	フェンス(塀)がない	トイレの数が不足している		備考: ★1 「教室の床には穴が散見され、とてもまともな維持管理ができるような体制にはないのではないか」と当方より質したのに対し、親と年に2回会合を持っている上、「Self reliance」を醸成するよう親を説得することもできる、との回答を学校運営委員会より得た。 ★2 実際に校長室の天井には泥棒が侵入した時にあけられたという大きな穴があった。					
	教科書が不足している	教員用住宅が不足している		机と椅子が不足している					
	教材が不足している	実験室がない		コンピュータがない					
	教師用の机と椅子が不足している	本棚がない							
	セキュリティ用の電気がない								
	スクールバスがない	図書室がない		交通の便が悪い					
	生徒インタビュー結果概要(基本設計調査時)								
	項目	女子			男子				
	回答者	5名(全員7年)			5名(7年=1、6年=2、5年=2)				
教室状況	・過密状態にある ・雨の音がうるさい、雨が吹き込んでくる ・屋根が短い ・黒板はよく見えない			・教室の大きさは十分 ・雨漏り ・黒板は見える ・教科書数は2机に1冊程度					
学校施設	・教室はそれほど嫌いではない ・休み時間には、教室の外に出る人もいれば出ない人もいる			・学校内で好きな場所は「教室」(3)、「木の下」(3)、「運動場」(1)[複数回答] ・嫌いな場所は「トイレ」(4)、「校舎裏及び川の方」(1)					
トイレ状況	・トイレには友達と一緒に行く ・あまり使わない ・1・2学年の生徒がよくトイレの前で順番を待っている ・待ち時間は5分程度 ・数が不足している ・トイレが外部から見えると恥ずかしい ・入口を見えない場所にしてほしい ・悪臭及び外部から見えなければ校舎から近い方がいい ・トイレ掃除は3～7学年の生徒がローテーションで実施			・汚いとは思わないが臭い ・悪臭 ・嫌いではないが怖い					
男女別トイレ	・既存は男女別だが同棟			・「男女別希望」(3)、「男女共用希望」(1) ・男女別希望の理由として、男子が女子に悪いことをする可能性がある					
通学	・両親が学校選択 ・選択基準は7学年終了時試験合格率			・徒歩(3) ・通学時間は「15-20分」(1)、「30分」(1) ・Uzuriは最近隣校ではないが通学(3) ・Tandaleが最近隣校である2名は、試験合格率の高さあるいは学習環境(椅子に座れる生徒数)でUzuriを選択 ・親の選択(2)					